

(評価)
A ……目標値の100%以上の達成率
B ……目標値の80%以上100%未満の達成率
C ……目標値の60%以上80%未満の達成率
D ……目標値の30%以上60%未満の達成率
E ……目標値の30%未満の達成率
－(その他)・・・調査中及び達成率による評価ができないもの等

第五次千葉県障害者計画 数値目標 達成状況管理表

施策番号	主要施策	基本施策	担当課	数値目標 番号	数値目標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	27年度 (実績)	28年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)	29年度 (実績)	評価	成果の状況等(29年度・コメント)
6-(1)	6 障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実	(1)就労支援・定着支援の体制強化	障害福祉事業課	6-1	福祉施設利用者の一般就労への移行者数	人	570	701	820	832	940	825	1,060	調査中	－	9月上旬頃判明
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	障害福祉事業課	6-2	就労移行支援事業の利用者数	人	2,397	2,358	3,000	3,098	3,400	3,034	3,840	調査中	－	9月上旬頃判明
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	障害福祉事業課	6-3	就労移行率が30%以上の就労移行支援事業者数(全体に占める割合)(%)	%	29	29	35	40	40	46	50	調査中	－	9月上旬頃判明
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	障害福祉事業課	6-4	就労移行支援事業及び就労継続支援事業の利用者の一般就労への移行者数	人	566	693	810	828	930	808	1,050	調査中	－	9月上旬頃判明
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	産業人材課	6-5	公共職業安定所におけるチーム支援による福祉施設利用者の支援件数	件	163	185	190	223	200	305	210	239	A	・公共職業安定所ごとにバラつきがみられたが、福祉施設利用者の支援件数は目標に対し13.8%増の実績となった。
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	産業人材課	6-6	障害者高等技術専門校の就職率(%)	%	79.3	85.4	80	88	80	84	80	80.5	A	・コースによるバラつきはみられたが、全体としては目標を達成することができ、基礎実務コースは100%となった。なお29年度から1年コースとなった職域開拓コース(精神・発達障害者向け)は77.8%であった。
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	産業人材課	6-7	委託訓練事業の受講者数	人	237	202	250	213	260	162	270	189	C	・PC技能習得コース等6コースで、前年度を上回る189人が受講した
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	産業人材課	6-8	障害者トライアル雇用事業の開始者数	人	93	125	120	152	130	170	140	235	A	・障害者トライアルの活用は目標に対し67.8%の大幅増となった。
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	産業人材課	6-9	職場適応援助者による支援の対象者数	人	75	58	90	88	100	73	110	77	C	・今後もハローワークと障害者職業センターとの連携強化が必要である。
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	産業人材課	6-10	従業員50人以上規模の企業で雇用される障害のある人の数	人	8,194	8,584	9,730	8,882	10,600	9,277	11,550	9,937.5	B	・調査の結果、前年度未達成企業に対しハローワークでの指導を行った結果、対前年比で7.1%増加したが、計画値には至らなかった。
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	産業人材課	6-11	従業員50人以上規模の企業で雇用される精神障害のある人の数	人	482	606	790	741.5	1,010	936.5	1,293	1,162.5	B	・調査の結果、前年度未達成企業に対しハローワークでの指導を行った結果、対前年比で24.1%増加したが、計画値には至らなかった。
6-(1)		(1)就労支援・定着支援の体制強化	千葉労働局、(障害福祉事業課)	6-12	障害者雇用率を達成した公的機関の割合(%)	%	80	86.8	100	86.8	100	82.6	100	88.9	B	・未達成機関の訪問・呼出し、関係機関への要請等を行ったが、計画値には至らなかった。
6-(2)	6 障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実	(2)障害者就業・生活支援センターの運営強化	障害福祉事業課	6-13	障害者就業・生活支援センター事業の支援対象者数	人	6,059	6,910	7,060	8,047	7,630	8,754	8,240	9,821 (速報値)	A	・引き続き、就業支援や生活支援を必要とする支援対象者に対して、就労面及び生活面の一体的な支援等を行う。
6-(2)		(2)障害者就業・生活支援センターの運営強化	障害福祉事業課	6-14	障害者就業・生活支援センター事業の実施見込み箇所数	箇所	15	16	16	16	16	16	16	16	A	・県内の障害保健福祉圏域ごとに設置された障害者就業・生活支援センター(16箇所)において、各1名ずつ企業支援員を配置し、障害者就業・生活支援センター等の支援機関との連携により企業の支援を行った。
6-(3)	6 障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実	(3)障害のある人を雇用する企業等への支援	産業人材課	6-15	企業支援員の配置人数	人	8	16	16	16	16	16	16	16	A	・県内の障害保健福祉圏域ごとに設置された障害者就業・生活支援センター(16箇所)において、各1名ずつ企業支援員を配置した。
6-(3)		(3)障害のある人を雇用する企業等への支援	産業人材課	6-16	フレンドリーオフィスの新規認定数	件	11	8	15	11	15	5	15	4	E	平成29年8月に4事業所を認定した。
6-(3)		(3)障害のある人を雇用する企業等への支援	産業人材課	6-17	従業員50人以上規模の企業で雇用される障害のある人の数(再掲)	人	8,194	8,584	9,730	8,882	10,600	9,277	11,550	9,937.5	B	・調査の結果、前年度未達成企業に対しハローワークでの指導を行った結果、対前年比で7.1%増加したが、計画値には至らなかった。

(評価)
A ……目標値の100%以上の達成率
B ……目標値の80%以上100%未満の達成率
C…… 目標値の60%以上80%未満の達成率
D …… 目標値の30%以上60%未満の達成率
E ……目標値の30%未満の達成率
－(その他)・・調査中及び達成率による評価ができないもの等

施策番号	主要施策	基本施策	担当課	数値目標 番号	数値目標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	27年度 (実績)	28年度 (目標)	28年度 (実績)	29年度 (目標)	29年度 (実績)	評価	成果の状況等(29年度・コメント)
6-(3)		(3)障害のある人を雇用する企業等への支援	産業人材課	6-18	従業員50人以上規模の企業で雇用される精神障害のある人の数(再掲)	人	482	606	790	741.5	1,010	936.5	1,293	1,162.5	B	・調査の結果、前年度未達成企業に対しハローワークでの指導を行った結果、対前年比で24.1%増加したが、計画値には至らなかった。
6-(4)	6 障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実	(4)支援機関や関係機関のネットワークの構築及び情報共有化	障害福祉事業課	6-19	ネットワーク構築のための会議を開催した圏域数	圏域	15	16	16	16	16	16	16	16	A	・県内の障害保健福祉圏域ごとに設置された障害者就業・生活支援センター(16箇所)において、地域意見交換会等の取組を実施した。(事業)
6-(5)	6 障害のある人の一般就労の促進と福祉的就労の充実	(5)福祉施設等で生産活動・福祉的就労を行う障害のある人の賃金(工賃)向上への取組の推進	障害福祉事業課	6-20	就労継続支援B型の平均工賃月額	円	12,596	13,150	14,000	13,660	15,000	13,769	16,000	調査中	-	8月中旬頃判明
6-(5)		(5)福祉施設等で生産活動・福祉的就労を行う障害のある人の賃金(工賃)向上への取組の推進	障害福祉事業課	6-21	県内官公需実績(県及び市町村)(千円)	円	107,815	110,921	110,000	137,841	120,000	147,139	130,000	調査中	-	8月上旬頃判明
6-(5)		(5)福祉施設等で生産活動・福祉的就労を行う障害のある人の賃金(工賃)向上への取組の推進	障害福祉事業課	6-22	官公需拡大のための商談会(県後援)への参加行政機関数(所属部署単位)	部署	32	95	50	37	80	48	100	65	C	・庁内各所属及び市町村に対して、文書により周知したが、目標値に至らなかった。